

医療法人事業報告書等届

R4 850

令和 5 年 11 月 24 日

静岡県知事 川勝平太 様

医療法人の名称

医療法人社団 同仁会

主たる事務所の所在地

静岡県伊豆市松ヶ瀬73番地

代表者の氏名

理事長 齋藤 浩記

令和 4 年度

第24期

の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第32条の6第1号に掲げる者と同条第2号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第33条の2第1号及び第2号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) 附属明細表
 - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第33条の2第3号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
 - (1) 純資産変動計算書
 - (2) キャッシュ・フロー計算書
 - (3) 附属明細表
 - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 同仁会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県伊豆市松ヶ瀬 7 3 番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 1 1 年 3 月 1 9 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 1 年 4 月 1 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	中島病院	2 2 1 0 3 1 0 4 7 6	静岡県伊豆市松ヶ瀬 7 5 番地	一般病床 0 床 療養病床 8 0 床 (医療保険 4 0 床) (介護保険 4 0 床)
診療所	伊豆長岡小児 クリニック	2 2 1 0 3 1 0 4 8 4	静岡県伊豆の国市中 8 9 4 番地 4	無床

注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に [] 書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を [] 書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
同仁会居宅介護支援事業所	静岡県伊豆市松ヶ瀬75番地	
訪問看護ステーションなかじま	静岡県伊豆市松ヶ瀬75番地	

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に

【 】書で記載すること。

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 4年 5月28日 令和 3年度決算の決定、役員改選

令和 4年11月29日 不動産売買承認、退職慰労金支給、借入金額限度額
社員退社承認、社員入社承認、役員辞任、役員就任

令和 5年 3月15日 令和 5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人社団 同仁会
所在地 静岡県伊豆市松ヶ瀬 7 3 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 1,389,773 千円
2. 負 債 額 495,675 千円
3. 純 資 産 額 894,098 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	548,378
B 固 定 資 産	841,395
C 資 産 合 計 (A + B)	1,389,773
D 負 債 合 計	495,675
E 純 資 産 (C - D)	894,098

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人社団 同仁会
所在地 静岡県伊豆市松ヶ瀬 7 3 番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	548,378	I 流 動 負 債	358,986
現金及び預金	376,093	支払手形	
事業未収金	111,866	買掛金	10,417
有価証券		短期借入金	285,000
たな卸資産	9,368	未払金	5,566
前渡金		未払費用	11,462
前払費用	2,845	未払法人税等	23,404
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	48,206	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	841,395	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	567,057	預り金	4,532
建物	348,445	前受収益	
構築物	4,834	〇〇引当金	
医療用器械備品	12,280	その他の流動負債	18,605
その他の器械備品	827	II 固 定 負 債	136,689
車両及び船舶	1,693	医療機関債	
土地	198,978	長期借入金	127,065
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産	509	その他の固定負債	9,624
借地権		負債合計	495,675
ソフトウェア		純資産の部	
その他の無形固定資産	509	科 目	金 額
3 その他の資産	273,829	I 出 資 金	30,000
有価証券		II 積 立 金	864,098
長期貸付金	163,242	利益準備金	7,500
役員等長期貸付金		別途積立金	160,000
長期前払費用	2,021	繰越利益積立金	696,598
繰延税金資産		III 評価・換算差額等	
その他の固定資産	108,566	その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
資産合計	1,389,773	純資産合計	894,098
		負債・純資産合計	1,389,773

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除する。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団 同仁会
所在地 静岡県伊豆市松ヶ瀬 7 3 番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

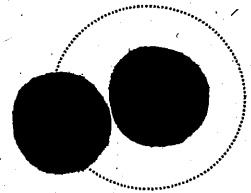
(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		970,670
2 事業費用		
(1) 事業費	821,121	
(2) 本部費		821,121
本来業務事業利益		149,549
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		4,917
2 事業費用		6,209
附帯業務事業利益		1,292
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		148,257
II 事業外収益		
受取利息	29	
その他の事業外収益	56,546	56,575
III 事業外費用		
支払利息	2,542	
その他の事業外費用	91,182	93,724
経常利益		111,108
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	88	88
税引前当期純利益		111,020
法人税・住民税及び事業税	34,547	
法人税等調整額		34,547
当期純利益		76,473

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書



医療法人社団 同仁会
理事長 齋藤 浩記 殿

私（注１）は、医療法人社団同仁会の令和４年会計年度（令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

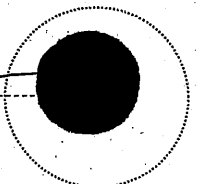
記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 5 月 28 日
医療法人社団 同仁会

監事 岩井 重一



（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。